

都城工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	国際文化論 I	
科目基礎情報							
科目番号	0094		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	物質工学科		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	ドイツ語の時間 [話すための文法] 改訂版		清野智昭著 朝日出版社				
担当教員	飯尾 高明						
到達目標							
1)辞書を用いてドイツ語文を理解することができる。 2)辞書を用いずにドイツ語文を正確に音読できる。 3) ドイツ語を用いて簡単な意思の疎通を図ることができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		学習した文法内容を完全に理解でき、ドイツ語文解釈の際に使いこなすことができる。		学習した文法事項を理解してその基礎の上にドイツ語文の内容を大筋で理解できる。		単語レベルの和訳を辞書を用いて行える。	
評価項目2		辞書を用いずに未知の単語が用いられたドイツ語文よどみなく発音できる。ドイツ語と英語の語彙の歴史的関連が理解できる。		ドイツ語の短文を辞書なしで概ね正確に発音できる。		ドイツ語のアルファベートの音価を理解し単語レベルでの発音ができる。	
評価項目3		教科書記載のドイツ語文を音声で聞いて内容を理解できる。		教科書記載のドイツ語文を音声で聞いておおむね内容を理解できる。		教科書記載のドイツ語文を音声で聞いて単語レベルで聞き取ることができる。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		ドイツ語による基本的なコミュニケーションに必要な文法事項を習得するとともに、ドイツ語圏を中心としたヨーロッパ文化の多様な側面に触れ、異文化理解の一助とする。					
授業の進め方・方法		前年度選択ドイツ語で用いた教科書を継続して使用する。授業には辞書を持参すること。4年時でドイツ語を履修済みであることが求められる。授業には必ず、指定の教科書、辞書、配布されたプリントを持参すること。後期中間試験を実施する。教科書に付随するCDであらかじめ音声を聞き発音練習しておくこと。					
注意点		後期中間試験を実施する。					
ポートフォリオ							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業計画の説明 Lektion 6 年齢, 家族の職業を言う		定冠詞類の概念と格変化を理解する		
		2週	Lektion 6 年齢, 家族の職業を言う		不定冠詞類の概念と格変化を理解する		
		3週	Lektion 6 年齢, 家族の職業を言う		否定冠詞の概念と格変化を理解する		
		4週	Lektion 6 年齢, 家族の職業を言う		冠詞類の用法を理解する。		
		5週	Lektion 7 用事や希望を言う		zu不定詞の概念と形式を理解する		
		6週	Lektion 7 用事や希望を言う		分離動詞の特徴とその用法を理解する		
		7週	Lektion 7 用事や希望を言う		話法の助動詞の概念と現在人称変化を理解する		
		8週	Lektion 7 用事や希望を言う		話法の助動詞を含んだ副文、疑問文等の作り方を理解する		
	2ndQ	9週	前期中間試験 試験答案の返却及び解説				
		10週	Lektion 8 昨日したことを言う		動詞の三基本形を理解する		
		11週	Lektion 8 昨日したことを言う		ドイツ語の過去時制の特徴と用法を理解する		
		12週	Lektion 8 昨日したことを言う		ドイツ語の現在完了時制時制の特徴と用法を理解する		
		13週	Lektion 8 昨日したことを言う		ドイツ語の受動態の特徴と用法を理解する		
		14週	Lektion 9 好みを言う		形容詞の格変化を理解する (弱変化・混合変化)		
		15週	Lektion 9 好みを言う		形容詞の格変化を理解する (強変化)		
		16週	前期末試験 試験答案の返却及び解説				
後期	3rdQ	1週	Lektion 9 好みを言う		形容詞・副詞の比較級を理解する		
		2週	Lektion 9 好みを言う		形容詞・副詞の最上級を理解する		
		3週	Lektion 10 部屋にあるものを言う		定関係代名詞の格変化と用法を理解する(1)		
		4週	Lektion 10 部屋にあるものを言う		定関係代名詞の格変化と用法を理解する(2)		
		5週	Lektion 10 部屋にあるものを言う		不定関係代名詞の用法を理解する		
		6週	Lektion 10 部屋にあるものを言う		不定関係代名詞の用法を理解する duに対する命令形を理解する(1)		
		7週	Lektion 10 部屋にあるものを言う		du に対する命令形を理解する(2)		
		8週	Lektion 10 部屋にあるものを言う		ihr, Sieに対する命令形を理解する sein動詞の命令形を理解する		
	4thQ	9週	後期中間試験 試験答案の返却及び解説				
		10週	Lektion 11 仮定の話をする		接続法の概念と人称変化を理解する		
		11週	Lektion 11 仮定の話をする		接続法第1式を用いた間接話法の用法を理解する		

	12週	Lektion 11 仮定の話をする	接続法第2式を用いた非現実的仮定（現在の事実に対する仮定）の用法を理解する
	13週	Lektion 11 仮定の話をする	接続法第2式を用いた非現実的仮定（過去の事実に対する仮定）の用法を理解する(1)
	14週	Lektion 11 仮定の話をする	接続法第2式を用いた非現実的仮定（過去の事実に対する仮定）の用法を理解する(2) 接続法第2式をもちいたその他の用法（外交話法）を理解する(1)
	15週	Lektion 11 仮定の話をする	接続法第2式をもちいたその他の用法（外交話法）を理解する(2)
	16週	学年末試験 試験答案の返却及び解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	0	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0